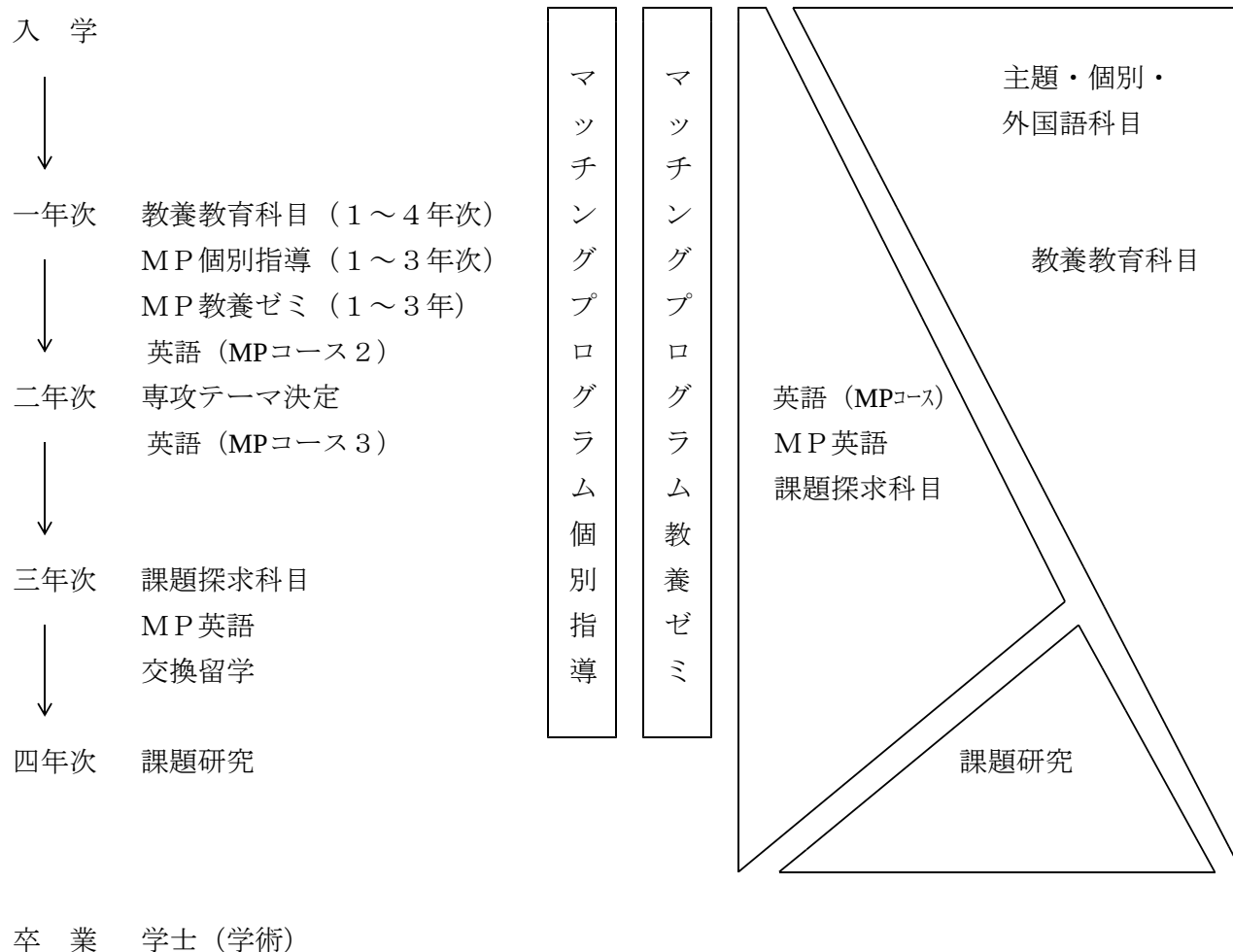


3. マatchingプログラムコース履修のしくみ

このプログラムは、理学部を責任学部として運営されますが、本学の持つ全ての教育資源を最大限に活用する新しい教育課程です。その教育は、個別指導と少人数制を基本としています。

履修の制限が付くこともありますが、全ての学部は、その開講科目をMPコースの学生が履修することを原則的に認めることになっています。



大学院博士前期課程へ

4. マッチングプログラムコース履修科目区分表

区分	授業科目区分	最低修得単位数		授 業 科 目	履 修 年 次									
					1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
教養教育科目	ガイダンス科目	2		自然科学入門(MPコース)	②									
	主 題 科 目	学問の世界	2	2 4 ~ 4 2		○	○	○	○	○	○	○	○	
		人間と社会	2			○	○	○	○	○	○	○	○	
		健康やかに生きる	2			○	○	○	○	○	○	○	○	
		自然と技術	2			○	○	○	○	○	○	○	○	
	個 別 科 目	人文・社会科学	4 (スポーツ実習2単位以上)		人文・社会科学系科目	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		自然科学			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		生命・保健科学			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		スポーツ実習(A,B,C,D,E,F)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報科学		情報処理入門 (情報機器の操作を含む)			②								
	外国語科目	英語	2		英語 (MPコース)	②								
			2		英語 (ネイティブ)		②							
			4		英語 (オラコン)			○	○					
					英語 (作文・文法)			○	○					
					英語 (読解・人文)			○	○					
				英語 (読解・社会)			○	○						
				英語 (読解・自然)			○	○						
				英語 (検定)			○	○						
		英語上級	1 2 (指定する 英語 8 単位 を含む)	上級英語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		英語特別演習 1						○	○	○	○	○		
		英語特別演習 2						○	○	○	○	○		
		ドイツ語初級		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ドイツ語中級						○	○	○	○	○		
		フランス語初級		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		フランス語中級						○	○	○	○	○		
		中国語初級		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		中国語中級						○	○	○	○	○		
		韓国語初級		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		韓国語中級					○	○	○	○	○			
		ロシア語		ロシア語初・中級										
	スペイン語		スペイン語初・中級											
	イタリア語		イタリア語初・中級											
	合 計		2 6 ~ 4 4											
	専門教育科目	専門基礎科目	MP教育科目 (必修科目)	6	2 4	MP個別指導 1	②							
				MP個別指導 2			①	①						
			MP個別指導 3					①	①					
4			英語 (MPコース 2)	②										
			英語 (MPコース 3)			②								
		4	MP英語 1					②						
			MP英語 2					②						
		1 0 (自然科学は 4 単位、その他は 各 2 単位履修)	MP教養ゼミ(日本語)	○	○	○	○	○						
			MP教養ゼミ(倫理・哲学)	○	○	○	○	○						
			MP教養ゼミ(異文化)	○	○	○	○	○						
		MP教養ゼミ(自然科学)	○	○	○	○	○							
MP教育科目 (選択科目)	0 ~ 2	0 ~ 2	キャリア育成セミナー		○		○							
専門科目	総合選択履修科目	4	4 ~ 2 2	情報処理関連科目 (設置学部が開講する専門教育科目の情報関連科目)	4									
		0 ~ 1 8		テーマ関連科目 (各学部が開講する専門教育科目)	0 ~ 1 8									
	課題科目	4 6	5 6	課題探求科目 (各学部が開講する専門教育科目)	4 6									
		1 0		課題研究						⑩				
合 計		8 4 ~ 1 0 2												
総 合 計		1 2 8												

※ ○の位置は履修可能時期 (セメスター) を、中の数字は単位数を示します。 例. ②= 2 単位

5. マッチングプログラムコース履修細目

- 1 教養教育科目は、卒業要件として1) から5) に従い、26単位以上44単位以下を修得する。
 - 1) ガイダンス科目2単位は必修とする。
 - 2) 主題科目 …… 4つの主題グループからそれぞれ1授業科目、計8単位を修得する。
 - 3) 個別科目 (生命・保健科学)
…… 4単位を修得する。このうちスポーツ実習A, B, C, D, E, Fのいずれかから2単位以上を修得すること。全体として4単位まで卒業要件単位に含めることができる。
 - 4) 外国語科目は、指定された英語8単位と初修外国語又は上級英語4単位を含む12単位以上を修得する。
 - 5) 外部検定試験等の結果により単位を認定する。
(別表1「外部検定試験等による単位認定について」参照)
- 2 専門教育科目は、卒業要件として1) ～3) に従い、84単位以上102単位以下を修得する。
 - 1) 専門基礎科目は、24単位以上を修得する。
 - 2) 専門科目の総合選択履修科目のうち、情報処理関連科目4単位以上を修得する。
 - 3) 専門科目の課題科目のうち、課題研究10単位を含めて56単位を修得する。
- 3 MP教育科目
必修科目については、指定されたクラスで履修する。
- 4 総合選択履修科目
 - 1) 情報処理関連科目は、設置学部が開講する専門教育科目の情報関連科目4単位を修得する。
 - 2) テーマ関連科目は、各学部の専門教育科目 (専門基礎科目を含む) から18単位以内を修得する。
- 5 課題科目
課題探求科目は、各学部の専門教育科目 (専門基礎科目を含む) から46単位以内を修得する。
- 6 履修科目の登録単位数の上限設定
 - 1) 履修科目として登録できる単位数の上限は、1年間42単位とする。
 - 2) MPコース教育部長が教育上特別の必要があると認めた場合は、42単位を超えて履修科目を登録できる。
- 7 「課題研究」の履修条件
3年次後期終了時でMPコースの卒業要件単位128単位のうち、修得単位が100単位以上の者。
- 8 副専攻コースの履修について
副専攻コースは、MPコースで学習した知識を、さらに広い視野で有効に活かすことのできる能力を養ってもらうために別の教育課程として設けたもので、全23コースがある。
MPコースの学生は、英語コース、ドイツ語コース及びフランス語コースに限り履修できる。
履修対象者は、単位修得状況が良好、成績優秀で副専攻コースの履修が可能と認められた者である。
また、副専攻コースとしての履修により修得した単位は、副専攻修了の有無にかかわらず卒業要件単位にはならない。従って、履修科目の上限設定 (1年間に履修可能な42単位) の対象外となる。

6. 単位修得について

履修登録について

岡山大学学則、マッチングプログラムコース規則等の単位取得に関する規定に従って、各自がアカデミック・アドバイザー（以下、「A・A」という。）と相談のうえ、履修計画を立て、各年度ごとの授業時間割表・シラバス等により、履修を希望するすべての授業科目を各学期の始めに履修登録します。（他学部開講科目の履修については、授業担当教員の許可を受けること。）履修登録は指定された期間中に学生が大学内のパソコンを操作してコンピュータ登録します。（履修登録のない科目の単位修得は認められません。）

また、履修登録の手続期間以外は、原則として履修科目の変更（追加登録・取り消し）は認められません。集中講義の履修登録については掲示等によりその都度指示します。

なお、他学部で履修する専門教育科目（専門基礎科目を含む）は、マッチングプログラムコースにおける専門科目のどの区分（情報処理関連科目、テーマ関連科目、課題探求科目、課題研究）になるのかを各自の履修計画に基づき決定することになりますので、よくA・Aと相談すること。

試験（専門教育科目）

- 1 試験の時期・・・各授業担当教員の指示によって行われます。
- 2 受験の延期・・・病気その他やむを得ない理由で受験できなかった者は、各授業担当教員の判定により追試験を受けられることがあります。
- 3 受験の心得・・・受験にあたっては、別に示される受験心得や各授業担当教員の指示に従って受験すること。

※ 教養教育科目については「履修の手引」を参照のこと。

単位の修得

単位の修得は、授業の2/3以上出席したものにつき、試験、報告書及び平素の成績を考慮して各授業担当教員が判定します。

成績の評価

評価（標語）	評価基準（評点）
A+	90点～100点（合格）
A	80点～89点（合格）
B	70点～79点（合格）
C	60点～69点（合格）
F	0点～59点（不合格として単位を与えません。）

なお、授業科目によっては、「修了」または「認定」を用いて合格の標語とすることがあります。

成績の通知

履修登録科目の成績は、前期末及び後期末に通知（各自がコンピュータで確認）します。

なお、後期末の成績通知については、4年次生は3月上旬頃に、1～3年次生については、3月中旬頃に通知します。

他大学等の授業科目の履修について

他大学等の授業科目の履修がMPコースで認められた場合は、履修して修得した単位が本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

他大学の履修科目（例えば、臨海実習など）の履修を希望する者は、所定の手続により履修を申し出ること。

※「岡山大学MPコースにおける他の大学又は短期大学の専門教育科目履修に関する内規」を参照すること。

その他

学生に関係あることは、理学部教務学生担当又はマッチングプログラムコースの掲示板で連絡するので見落とさないよう注意すること。